平成19年度における大阪府域のダイオキシン類環境調査結果について

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、平成 19 年度に大阪府域で各機関(近畿地方整備局を除く。)が実施したダイオキシン類の常時監視結果等の概要は以下のとおりです。なお、大阪市、堺市及び高槻市の調査結果は既に公表されたものです。

概要

(1) 常時監視

- 平成 19 年度は、大気 45 地点、河川水質・底質各 68 地点、海域水質・底質各 12 地点、 地下水質 28 地点及び土壌 37 地点においてダイオキシン類の常時監視を行いました。
- 〇 大気、海域水質・底質、地下水質、土壌では、調査した全ての地点で、環境基準を達成していました。河川の水質は68地点中8地点、底質は68地点中4地点で、環境基準を超過していました。
- ダイオキシン類常時監視を開始した平成12年度からの推移をみると、府域における大気中の濃度は低下傾向がみられました。河川水質・底質、海域水質・底質中の濃度は横ばい傾向でした。地下水質、土壌では、8年間に調査した全ての地点で環境基準を達成していました。
- 今後も常時監視を継続するとともに、環境基準を超過した地点について、関係機関と 連携して環境基準の達成に向けた取組みを行っていきます。

(2)追跡調査

これまでに環境基準値を超過した河川等について、その原因の特定や汚染範囲の確定などのために、大阪府では平成 19 年度に追跡調査を実施しました。その概要は以下のとおりです。

○ 高濃度に汚染された底質の存在が判明した神崎川水域の三箇牧水路において、底質除去工事の効果を確認するために、水質モニタリングを実施したところ、水質の改善が確認されました。

今後も、水質及び底質のモニタリングを行うとともに、周辺事業所の監視指導を継続します。

- 寝屋川水域の古川において、本川の水質及び流入支川の水質・底質の調査を実施した ところ、支川の門真第八水路において、環境基準値を超過する底質の存在が判明しました。底質の除去等の実施に向けて関係機関との協議を進めます。
- 寝屋川水域の平野川及び玉串川において追跡調査を実施しましたが、汚染範囲や原因の特定には至りませんでした。今後も、関係機関と連携し、調査を継続します。
- 季節変動が比較的大きかった恩智川「住道新橋」において、水質調査を実施した結果、 大きな変動はみられませんでした。今後も、その推移を確認するため、引き続き調査を 実施します。

1 常時監視調査結果

平成 19 年度のダイオキシン類常時監視結果及び常時監視を開始した平成 12 年度からの調査結果の推移は次のとおりである。[表1、表2]

(1) 大気 [環境基準 年間平均値 0.6pg-TEQ/m³以下] [図1、図8、表3]

平成 19 年度の大気中のダイオキシン類は、45 地点で調査を実施し、年間平均値でみると、濃度範囲は $0.017\sim0.17$ pg-TEQ/m³、平均値は 0.057pg-TEQ/m³ であり、各地点とも環境基準を達成していた。

また、ダイオキシン類濃度の平均値の経年変化をみると、平成 12 年度から 19 年度の間で、府域の大気中のダイオキシン類濃度は低下傾向がみられた。

なお、環境基準の達成率は、平成 12 年度 97.5%、13 年度 96.6%、14 年度 98.3%であったが、 平成 15 年度以降、全ての地点で環境基準を達成していた。

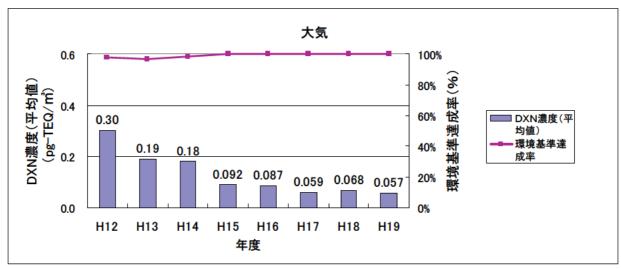


図1 ダイオキシン類常時監視結果の推移(大気)

(2) 公共用水域水質 [環境基準 年間平均値 1pg-TEQ/L 以下]

①河川水質 [図2、図9、表4]

平成19年度の河川水質のダイオキシン類は68地点で調査を実施し、年間平均値でみると、 濃度範囲は0.046~2.0 pg-TEQ/L、平均値は0.49pg-TEQ/Lであった。60地点で環境基準を達成(達成率88.2%)しており、神崎川新三国橋、寝屋川住道大橋など8地点で環境基準を超過していた(近畿地方整備局実施分は未公表のため除く。図2、図9、表4についても同じ。)。

また、ダイオキシン類濃度の平均値の経年変化をみると、平成 12 年度から 19 年度の間で、 ほぼ横ばいであった。

なお、環境基準達成率は、平成 12 年度から 19 年度の間で、87.5%~89.6%の範囲であった (ただし、平成 18 年度までは近畿地方整備局実施分を含む。)。

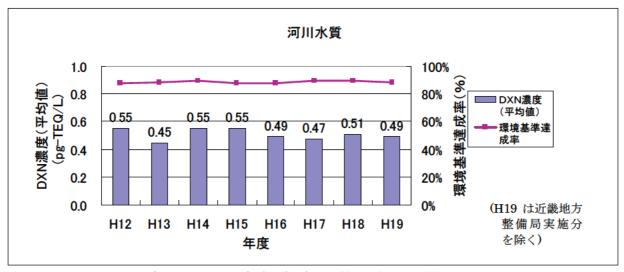


図2 ダイオキシン類常時監視結果の推移(河川水質)

②海域水質 [図3、図9、表5]

平成 19 年度の海域水質のダイオキシン類は 12 地点で調査を実施し、年間平均値でみると、 濃度範囲は $0.026\sim0.64$ pg-TEQ/L、平均値は 0.12 pg-TEQ/L であり、各地点とも環境基準を達成していた。

また、ダイオキシン類濃度の平均値の経年変化をみると、平成 12 年度から 19 年度の間で、 ほぼ横ばいであった。

なお、平成12年度調査から全ての地点で環境基準を達成していた。

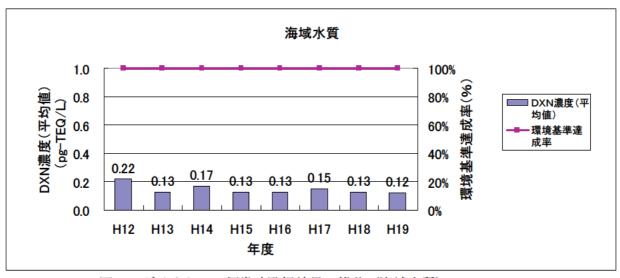


図3 ダイオキシン類常時監視結果の推移(海域水質)

(3)公共用水域底質〔環境基準 150pg-TEQ/g 以下〕

①河川底質 [図4、図9、表4]

平成 19 年度の河川底質のダイオキシン類は 68 地点で調査を実施し、濃度範囲は 0.18~250 pg-TEQ/g、平均値は 30pg-TEQ/g であった。64 地点で環境基準を達成(達成率 94.1%)しており、神崎川新三国橋など 4 地点で環境基準を超過していた(近畿地方整備局実施分は未公表のため除く。図 4、図 9、表 4 についても同じ。)。

また、ダイオキシン類濃度の平均値の経年変化をみると、平成 12 年度から 19 年度の間で、 ほぼ横ばいであった。 なお、底質の環境基準は平成 14 年 9 月から適用されているが、環境基準達成率は、平成 14 年度から 19 年度の間で 83.6%~97.3%の範囲であった。(ただし、平成 18 年度までは近畿 地方整備局実施分を含む。)。

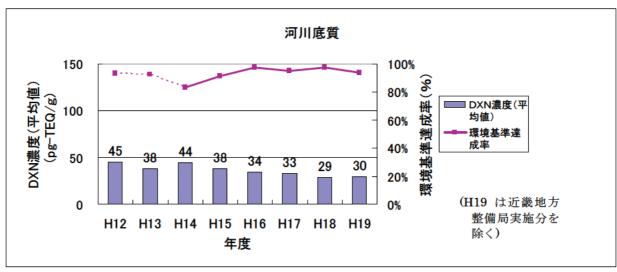


図4 ダイオキシン類常時監視結果の推移(河川底質)

②海域底質 [図5、図9、表5]

平成 19 年度の海域底質のダイオキシン類は 12 地点で調査を実施し、濃度範囲は 1.0~110 pg-TEQ/g、平均値は 30 pg-TEQ/g であり、全ての地点で環境基準を達成していた。

また、ダイオキシン類濃度の平均値の経年変化をみると、平成 12 年度から 19 年度の間で、横ばいであった。

なお、底質の環境基準は平成14年9月から適用されているが、環境基準達成率は、平成14年度77.8%、15年度91.7%で、平成16年度以降、全ての地点で環境基準を達成していた。

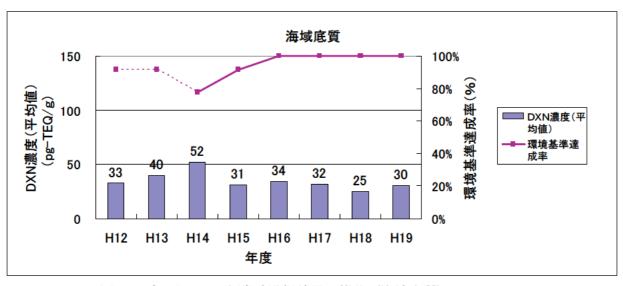


図5 ダイオキシン類常時監視結果の推移(海域底質)

(4) 地下水質 [環境基準 年間平均値 1pg-TEQ/L 以下] [図6、表6、図10]

平成 19 年度の地下水質のダイオキシン類は 28 地点で調査を実施し、濃度範囲は 0.013~0.13 pg-TEQ/L、平均値は 0.031 pg-TEQ/L であり、各地点とも環境基準を達成していた。

また、地下水質は毎年地点を変えて調査を行っており、平成12~19年度においては、計312

地点で調査を行ったが、全ての地点で環境基準を達成していた。

なお、ダイオキシン類濃度の平均値の経年変化をみると、ほぼ同程度の濃度で推移していた。

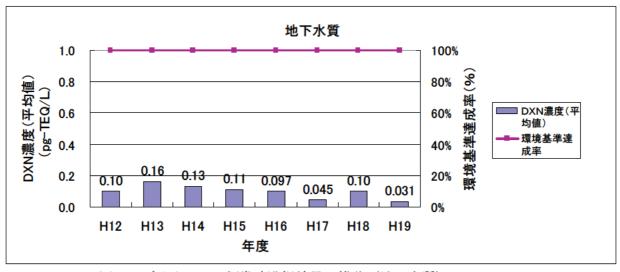


図6 ダイオキシン類常時監視結果の推移(地下水質)

(5) 土壌 [環境基準 1,000pg-TEQ/g以下] [図7、図11、表7]

平成 19 年度の土壌一般環境把握調査は 37 地点で調査を実施し、濃度範囲は 0.019~84pg-TEQ/g、平均値は 4.4pg-TEQ/g であり、各地点とも環境基準を達成していた。

また、土壌は毎年地点を変えて調査を行っており、平成 12~19 年度においては、計 628 地点で調査を行ったが、全ての地点で環境基準を達成していた。

なお、ダイオキシン類濃度の平均値の経年変化をみると、ほぼ同程度の濃度で推移していた。

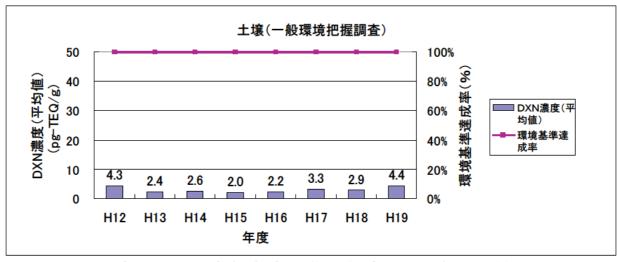


図7 ダイオキシン類常時監視結果の推移(土壌 一般環境把握調査)

(6) 今後の対応

河川の水質環境基準を超過した地点については、これまでの調査結果を踏まえ、関係機関と連携して原因究明調査を行うとともに、流域の事業所を調査・指導するなどの措置を講じる。

また、底質環境基準を超過した地点については、関係機関と連携して、学識経験者で構成する「河川及び港湾の底質浄化対策検討委員会」の意見を聴くなどして、調査及び対策に取り組んでいく。

表1 平成19年度ダイオキシン類常時監視結果一覧

調査項目(単位)	調 査 地点数	環境基準値 超過地点数	濃度範囲	平均值	環境 基準値
大気 (pg-TEQ/m³)	45 地点	0 地点	$0.017 \sim 0.17$	0.057	0.6
公共用水域水質(pg-TEQ/L)					
河 川※	68 地点	8 地点	$0.046 \sim 2.0$	0.49	1
海域	12 地点	0 地点	$0.026 \sim 0.64$	0. 12	1
公共用水域底質(pg-TEQ/g)					
河 川※	68 地点	4 地点	$0.18 \sim 250$	30	150
海域	12 地点	0 地点	1.0 ~ 110	30	100
地下水質 (pg-TEQ/L)	28 地点	0 地点	0.013 ~ 0.13	0.031	1
土壤 (pg-TEQ/g)					
一般環境把握調査	37 地点	0 地点	0.019 ~ 84	4. 4	1,000

[※]公共用水域における調査結果は、近畿地方整備局実施分を除く。

表 2 ダイオキシン類年度別常時監視結果一覧

		X 2	/ 1/4		(/2/33)					
調金	查項目		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
		平均値	0.30	0.19	0.18	0.092	0.087	0.059	0.068	0.057
			0.073	0.036	0.030	0.029	0.029	0.016	0.016	0.017
		濃度範囲	~0.64	~1.7	~0.84	~0.35	~0.28	~0.15		
	<i>⊢=</i>	那木山上料							~0.19	~0.17
,	大気	調査地点数	40	58	58	59	56	54	50	45
		環境基準超過地点数	1	2	1	0	0	0	0	0
		環境基準達成地点数	39	56	57	59	56	54	50	45
	•	環境基準達成率(%)	97.5%	96.6%	98.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		平均值	0.55	0.45	0.55	0.55	0.49	0.47	0.51	0.49
	河川	濃度範囲	0.051	0.064	0.069	0.059	0.041	0.028	0.054	0.046
		10人/文章也四	~2.9	~3.9	~2.7	~7.0	~2.4	~4.1	~3.2	~2.0
		調査地点数	73	76	76	72	74	77	75	68
		環境基準超過地点数	9	9	8	9	9	8	8	8
0 II III		環境基準達成地点数	64	67	68	63	65	69	67	60
公共用		環境基準達成率(%)	87.7%	88.2%	89.5%	87.5%	87.8%	89.6%	89.3%	88.2%
水域		平均値	0.22	0.13	0.17	0.13	0.13	0.15	0.13	0.12
水質	海域	36 pt. 66 pr	0.041	0.043	0.069	0.020	0.030	0.042	0.028	0.026
		濃度範囲	~1.0	~0.44	~0.60	~0.35	~0.63	~1.0	~0.48	~0.64
		調査地点数	12	12	12	12	12	12	12	12
		環境基準超過地点数	0	0	0	0	0	0	0	0
		環境基準達成地点数	12	12	12	12	12	12	12	12
		環境基準達成率(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
			45	38	44	38	34	33	29	30
	河川	十岁世	***************************************		***************************************		***************************************	0.22		••••••
	सिंग्रेगा	濃度範囲	0.18	0.11	0.17	0.16	0.12		0.23	0.18
		38 * UL + #-	~510	~320	~370	~370	~540	~510	~300	~250
		調査地点数	72	78	73	70	74	77	75	68
		環境基準超過地点数	5	6	12	6	2	4	2	4
公共用		環境基準達成地点数	67	72	61	64	72	73	73	64
水域		環境基準達成率(%)	93.1%	92.3%	83.6%	91.4%	97.3%	94.8%	97.3%	94.1%
底質		平均値	33	40	52	31	34	32	25	30
	海域	濃度範囲	3.30	3.20	1.50	0.67	1.7	1.2	1.2	1.0
		1000 TEE	~160	~190	~190	~170	~150	~100	~84	~110
		調査地点数	12	12	9	12	12	12	12	12
		環境基準超過地点数	1	1	2	1	0	0	0	0
		環境基準達成地点数	11	11	7	11	12	12	12	12
		環境基準達成率(%)	91.7%	91.7%	77.8%	91.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		平均値	0.10	0.16	0.13	0.11	0.097	0.045	0.10	0.031
		適在效回	0.00081	0.016	0.022	0.018	0.010	0.011	0.024	0.013
		濃度範囲	~0.48	~0.91	~0.81	~0.47	~0.73	~0.14	~0.48	~0.13
地	下水質	調査地点数	41	47	47	45	44	31	29	28
_		環境基準超過地点数	0	0	0	0	0	0	0	0
		環境基準達成地点数	41	47	47	45	44	31	29	28
		環境基準達成率(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		平均値	4.3	2.4	2.6	2.0	2.2	3.3	2.9	4.4
			0.0023	0.0012	0.0010	0.00019	0.00012	0.0028	0.031	0.019
	一般環境	濃度範囲	~56	~30	~26	~30	~42	~70	~16	~84
	ANSKOL	調査地点数	109	118	87	98	94	48	37	37
		環境基準超過地点数	0	0	0	98	0	0	0	0
		環境基準達成地点数	109	118	87	98	94	100.0%	37	37
土壌		環境基準達成率(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		平均値	38	10	4.5	7.1	1.8		_	
	eto et alere con a con	濃度範囲	9.8	0.11	0.0039	0.073	0.0036	_	_	_
	発生源周辺	amala ta ta da	~92	~50	~35	~53	~5.0			
		調査地点数	3	31	31	16	10	-	-	-
		環境基準超過地点数	0	0	0	0	0	-	-	_
		環境基準達成地点数	3	31	31	16	10	-	-	-
		環境基準達成率(%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-
(注)	, 皮质の理接1	基準は平成14年9月からi	南田 亚出19	19年度の底	近における理	疫甘淹极温郁	1占粉 海出地	占米なパ法に	1. 本本化本年	73 k Z

[・]底質の環境基準は平成14年9月から適用。平成12、13年度の底質における環境基準超過地点数、達成地点数及び達成率は参考値である。

[・]平成19年度の河川水質、河川底質における調査結果は近畿地方整備局実施分を除く。

[・]平均値及び濃度範囲の単位は、大気pg-TEQ/m³、水質pg-TEQ/L、底質・土壌pg-TEQ/gである。

[・]土壌(発生源周辺)については、平成16年度で調査が完了したため平成17年度以降については実施していない。

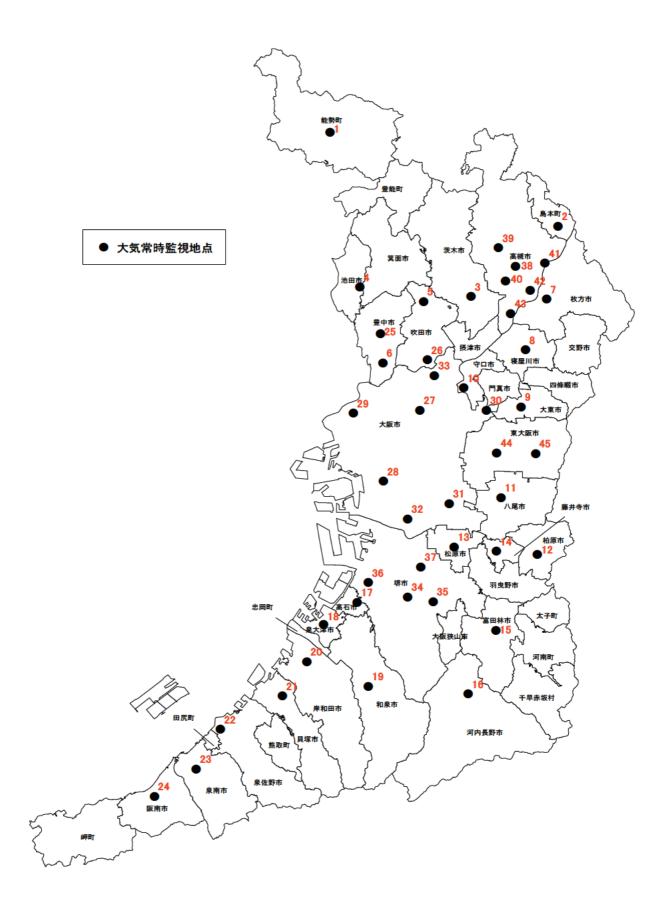


図8 平成19年度大気常時監視地点図

表 3 平成 1 9年度ダイオキシン類常時監視結果 (大気) (環境基準:年間平均値 0.6pg-TEQ/m³以下)

細木ナル	±07+4	भा। 🖶 🔟		測 定 値((pg-TEQ/m ³)			図8
調査主体	市町村名	測定地点	春	夏	秋	冬	年平均	地点番号
大阪府	能勢町	能勢町役場	0.015	0.022	0.016	0.013	0.017	1
	島本町	島本町役場局	0.026	0.031	0.045	0.035	0.034	2
	茨木市	茨木市役所局	0.045	0.038	0.035	0.032	0.038	3
	池田市	池田市立南畑会館局	0.019	0.020	0.012	0.015	0.017	4
	吹田市	吹田市北消防署局	0.025	0.025	0.022	0.019	0.023	5
	豊中市	野田局	0.049	0.043	0.032	0.031	0.039	6
	枚方市	枚方市役所局	0.065	0.056	0.061	0.062	0.061	7
	寝屋川市	寝屋川市役所局	0.059	0.060	0.046	0.044	0.052	8
	大東市	大東市役所局	0.037	0.054	0.049	0.049	0.047	9
	守口市	守口保健所局	0.032	0.068	0.048	0.043	0.048	10
	八尾市	八尾保健所局	0.037	0.058	0.060	0.062	0.054	11
	柏原市	府立修徳学院局	0.034	0.045	0.12	0.075	0.069	12
	松原市	松原市役所	0.044	0.10	0.073	0.084	0.075	13
	藤井寺市	藤井寺市役所局	0.045	0.076	0.055	0.048	0.056	14
	富田林市	富田林市役所局	0.25	0.060	0.051	0.053	0.10	15
	河内長野市	三日市公民館局	0.019	0.019	0.025	0.035	0.025	16
	高石市	高石中学校局	0.079	0.094	0.053	0.059	0.071	17
	泉大津市	泉大津市役所	0.052	0.12	0.064	0.19	0.11	18
	和泉市	緑ヶ丘小学校局	0.026	0.039	0.032	0.036	0.033	19
	岸和田市	岸和田中央公園局	0.061	0.070	0.071	0.18	0.096	20
	貝塚市	貝塚市消防署局	0.032	0.052	0.038	0.046	0.042	21
	泉佐野市	佐野中学校局	0.034	0.040	0.032	0.046	0.038	22
	泉南市	泉南市役所局	0.034	0.037	0.059	0.34	0.12	23
	阪南市	南海団地局	0.018	0.018	0.030	0.033	0.025	24
豊中市	豊中市	豊中市役所局	0.047	0.025	0.033	0.045	0.038	25
吹田市	吹田市	吹田簡易裁判所局	0.066	0.058	0.064	0.034	0.056	26
大阪市	大阪市	菅北小学校	0.052	0.048	0.052	0.034	0.047	27
		平尾小学校	0.079	0.055	0.12	0.060	0.079	28
		淀中学校	0.31	0.18	0.15	0.049	0.17	29
		茨田北小学校	0.055	0.058	0.060	0.040	0.053	30
		摂陽中学校	0.068	0.12	0.13	0.060	0.095	31
		住吉区民ホール	0.068	0.12	0.10	0.053	0.085	32
		勝山中学校	0.067	0.074	0.072	0.041	0.064	33
堺市	堺市	深井局	0.039	0.095	0.037	0.054	0.056	34
		登美丘局	0.061	0.087	0.058	0.053	0.065	35
		浜寺局	0.063	0.061	0.045	0.047	0.054	36
		金岡局	0.038	0.089	0.045	0.057	0.057	37
高槻市	高槻市	高槻市役所局	0.042	0.030	0.030	0.035	0.034	38
		高槻北局	0.019	0.015	0.016	0.021	0.018	39
		高槻南局	0.046	0.042	0.059	0.13	0.069	40
		前島公民館	0.049	0.049	0.062	0.034	0.049	41
		南大冠公民館	0.039	0.047	0.039	0.038	0.041	42
		三島江公民館	0.033	0.040	0.045	0.041	0.040	43
東大阪市	東大阪市	東大阪市環境衛生検査センター局	0.049	0.041	0.047	0.045	0.046	44
		東大阪市旭町庁舎局	0.041	0.069	0.031	0.047	0.047	45
		平均值	0.055	0.059	0.054	0.059	0.057	
Г	11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年11年	春季 平成19年5月24日~5月31日		百禾 亚出10名	F7月19日~7月	26 🗆		

[試料採取日] 春季 平成19年5月24日~5月31日 夏季 平成19年7月19日~7月26日 秋季 平成19年10月18日~10月25日 冬季 平成20年1月17日~1月24日

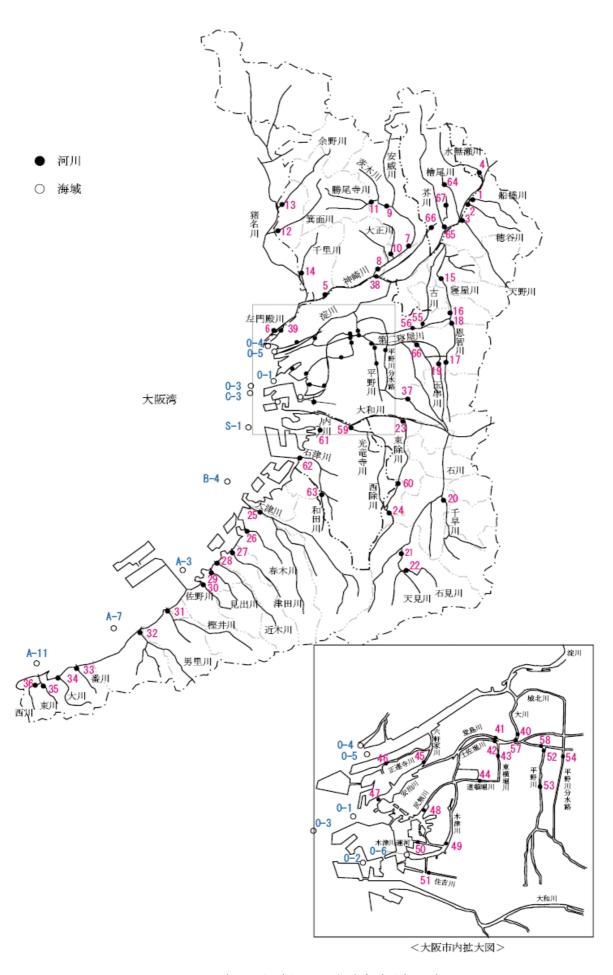


図9 平成19年度河川·海域常時監視地点図

表 4 平成 1 9 年度ダイオキシン類常時監視結果 (河川水質・底質) (環境基準: 水質 年間平均値 1pg-TEQ/L 以下、底質 150pg-TEQ/g 以下)

現在地 水色 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神		(28.5	見基準:水′ ┃	貨 牛間平均値 lp 「				oopg IL	底質			
大照	調査主体	水域名	河川名	調査地点	(回/		水質測定値 (pg-TEQ/L)	年亚均	測定回数(回/			_
### 전기	大阪府	売目 -	40.4新川	新登橋上流		0.64	0.57	1 1 1		1.2		1
변경에	/\BX/11	WE)*1			_				_		_	
변화 변경에 변경에 2 0.050 0.051 0.050 1 0.050					_				1		_	
변경에 전용에 2 0.05 0.24 0.30 1 5.5 0.0 0.4 0.30 1 2 5.5 0.0 0.0 0.00 0.00 1 5.0 0.00 0.00 0			水無瀬川	名神高速道路高架橋下	2	0.070	0.036	0.053	1	1.9	•	4
변경에 변경으로 2 0.40 0.15 0.28 1 2.3 0.7 1 0.5 0.5 0.5 0.5 1 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5		神崎川	神崎川	新三国橋	2	1.4	1.1	* 1.3	1	* 160	•	5
변경에 환경함에 2 0.02 0.52 0.57 1 1.77 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 1 1.77 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5			左門殿川	辰巳橋	2	0.35	0.24	0.30	1	55	•	6
변경에 변경함에 2 0.062 0.062 0.17 1 0.0.63 0.0 0.63 0.062					_			_	1		•	
大型川 次型川合道部 2									-		_	
					_				_		_	
大阪門 中国									_		_	
변경기 株子川合理部 2 0.24 0.042 0.14 1 4.8 0.13 1 1.1 0.15 1.0					_						_	
展型川 報名用で減速等 2 0.31 0.13 0.22 1 0.07 0.10 0.10 0.26 1 0.07 0.10 0.26 1 0.00 1 0.00 1 0.00 1 0.00 1 0.00 0.00 1 0.00 0.0					_				_		_	
展別川 保証					_				_		_	
展別		寝屋川			_				_		-	
展別					_				1		_	
大利川 車川 IA/91—人工技術館 2 2 2 0.15 1 1 9 9 1 0.99 1 0.99 1 0.99 2 0.20 2 0.12 0.092 0.10 0.20 0.20 0.20 0.10 0.20 0.21 0.24 2.20 0.21 0.24 2.20 0.24 2.20 0.26 0.20 0.20 0.23 1.1 <td></td> <td></td> <td>恩智川</td> <td>福栄橋下流100m</td> <td>2</td> <td>1.2</td> <td>0.78</td> <td>0.99</td> <td>1</td> <td>3.0</td> <td>•</td> <td>17</td>			恩智川	福栄橋下流100m	2	1.2	0.78	0.99	1	3.0	•	17
大利川 千早川 石川会議直轄 2 0.12 0.077 0.099 1 0.20 ● 20 反見川 新書整轄 2 0.082 0.10 0.10 1 0.19 ● 22 展開川 新書整轄 2 0.084 0.11 0.10 1 0.13 ● 22 展開川 民地局会議前 2 0.089 0.16 0.13 1 0.46 ● 23 表代別 表別問 表礼別価 2 0.29 0.25 1 0.24 ● 22 海州別 表社別価 表別価価 2 0.29 0.25 1 0.24 ● 25 展刊別 表大別価 2 0.23 0.29 0.25 1 0.43 ● 26 展刊別価 2 0.23 0.30 0.27 1 0.43 ● 26 成別 日本の報 2 0.23 1.2 0.79 1 0.24 1 1 1 1 1 1 1 1 1			恩智川	住道新橋	2	1.2	1.5	* 1.4	1	57	•	18
東京			玉串川	JAグリーン大阪前	2	2.8	0.95	* 1.9	1	1.9	•	19
東州神河		大和川	千早川	石川合流直前	2	0.12	0.077	0.099	1	0.20	•	20
					_				_		_	
新原川 秋川池合変産前 2 0.099 0.16 0.13 1 0.72 0 2 2 2 2 2 2 2 2					_			_	_		_	
###					_				1		_	
李木順 李木橋 2 0.26 0.28 0.27 1 0.43 0 25 連出川 昭代版 2 0.38 1.2 0.79 1 0.61 0 27 近大川 空大川橋 2 0.35 0.40 0.38 1 1.14 0 28 近大川 空大川橋 2 0.35 0.40 0.38 1 1.14 0 28 佐野川 昭平橋 2 0.29 1.3 0.50 1 2.6 0 29 佐野川 昭平橋 2 0.42 1.6 1.0 1 1.2 0 30 歴井川 樹 2 0.31 1.6 1.0 1 1.2 0 30 現井川橋 2 0.11 0.18 0.15 1 1.7 0.12 東川 田倉幢橋 2 0.11 0.18 0.15 1 1.7 0.12 大川 昭南橋 2 0.15 0.30 0.33 1 5.2 0 34 大川 昭南橋 2 0.15 0.30 0.33 1 5.2 0 34 東川 一軒屋橋 2 0.17 0.19 0.18 1 2.5 0.34 東川 十野川 東竹剛橋 2 0.15 0.30 0.32 1 5.2 0.34 東川 中野川 東竹剛橋 2 0.15 0.30 0.32 1 5.2 0.34 大阪市内河川 大川 東竹剛橋 2 0.15 0.39 0.35 1 0.18 1 0.4 0.36 大阪市内河川 大川 東竹剛橋 2 0.15 0.49 1.0 2 5.1 1 0.35 神崎川 千松橋 1 0.42 0.42 1 0.61 0.38 大阪市内河川 大川 桜宮橋 1 0.42 0.42 1 0.61 0.38 東藤磯川 大郎橋 2 0.50 0.50 0.99 1 2.7 0.42 東藤磯川 大郎橋 2 0.50 0.50 0.99 0.05 1 1.7 0.42 東藤磯川 大郎橋 2 0.50 0.50 0.99 0.05 1 1.7 0.44 東藤磯県 天野川 大郎橋 1 0.42 0.42 0.42 1 2.3 0.40 東藤磯県 天野川 大郎橋 2 0.50 0.50 0.05 1 1.7 0.42 東藤磯県 天野川 大郎橋 1 0.07 0.07 1 1 1 0 4 東藤県 天野川 大郎橋 1 0.07 0.07 1 1 1 0 4 東藤県 天野川 大郎橋 1 0.05 0.05 0.05 1 0.7 1 1 0 0 0 東藤川 大泉田濱 1 0.05 0.05 0.05 1 0.7 1 1 0 0 0 0 東藤川 大泉田濱 1 0.05 0.05 0.05 1 0.07 1 1 1 0 0 0 東藤川 大泉田濱 1 0.06 0.05 0.05 1 0.07 1 0.07 1 0.07 1 0.07 0.07 1 0.07 0.07 1 0.07					_				-		_	
接出川 総大師 2 2 0.38 1.2 0.79 1 0.61 ● 27 近末川 近末川 近末川 2 0.35 0.40 0.38 1 1.14 ● 28 現土川 見上川 紀子順 2 0.29 1.3 0.30 1 2.6 ● 28 見上川 紀子順 2 0.29 1.3 0.30 1 2.6 ● 28 現井川 総子川 総子順 2 0.33 1.6 0.10 1 1.2 ● 30 田井川 巻月川 巻月川 2 0.12 1.6 0.10 1 1.2 ● 30 野川 男里川 男里川橋 2 0.11 0.18 0.15 1 1.7 ● 32 野川 田本橋 2 0.18 0.18 0.15 1 1.7 ● 32 田本橋 2 0.11 0.18 0.15 1 1.7 ● 32 丁川 昭南橋 2 0.15 0.30 0.23 1 5.2 ● 33 大川 昭南橋 2 0.15 0.30 0.23 1 5.2 ● 34 東川 一軒屋橋 2 0.17 0.19 0.18 1 4.4 ● 35 東川 子屋橋 2 0.17 0.19 0.18 1 4.4 ● 35 東川 子野川 米で積 2 0.17 0.19 0.18 1 4.4 ● 35 大阪市 神崎川 神崎川 木竹橋 2 0.21 0.43 0.32 1 2.6 ● 36 大阪市 神崎川 千砂橋 2 0.21 0.43 0.32 1 2.6 ● 36 大阪市 大阪市 神崎川 千砂橋 2 0.25 0.49 1.0 2 5.1 1 ● 37 大阪市 大阪市 大阪市 大阪市 大阪市 1.0 2 5.1 1 ● 37 大阪市 大阪市 大阪市 大阪市 大阪市 1 1.5 ● 41 上佐場川 大野橋 1 0.42 0.42 0.43 1 1.0 ● 39 大阪市 大阪市 大阪市 大阪市 1 大阪市 1 1 1 1 1 1 1 1 1		泉州諸河川			_				_			
近大川 近大川橋 2 0.35					_						_	
提出用 提出層 2 0.29					_			_	_		-	
佐野川 将平川橋 2 0.42 1.6 1.0 1 1.2 ● 39 1 1.1 3 ● 30 1 月里川 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_				_		_	
接井川 野山崎 2 0.33 1.6 0.97 1 2.4 0 31 別里川 男里川崎 2 0.11 0.18 0.15 1 1.7 0 32 部川 田戸崎崎 2 0.15 0.30 0.23 1 5.2 0 34 近川 中野崎崎 2 0.15 0.30 0.23 1 5.2 0 34 近川 中野崎崎 2 0.17 0.19 0.18 1 2.6 0 36 西川 二分や橋 2 0.17 0.19 0.18 1 2.6 0 36 西川 二分や橋 2 0.17 0.19 0.18 1 2.6 0 36 西川 二分や橋 2 0.17 0.49 1.0 2 5.1 1 0.37 大阪市 神崎川 米竹砂橋 2 0.21 0.43 0.32 1 2.6 0 36 大阪市内河川 千杉橋 2 0.26 0.49 1.0 2 5.1 1 0.37 大阪市内河川 天神橋(石) 2 0.26 0.40 0.33 1 110 0 39 大阪市内河川 天神橋(石) 2 0.53 0.99 0.56 1 1.5 0 41 土佐堀川 天神橋(左) 2 0.53 0.99 0.56 1 1.5 0 41 土佐堀川 天神橋(左) 2 0.53 0.99 0.56 1 1.5 0 41 五曜寺川 大熊橋 4 0.34 1.7 0.97 1 14 0 44 大衛河川 天作社院 1 0.07 0.071 1 49 0 47 万成州 天作社院 1 0.07 0.071 1 49 0 47 天作川 千本社院 1 0.058 0.058 1 66 0 65 正曜寺川 天水社院 1 0.17 0.17 1 140 0 49 本津川 千本社院 1 0.17 0.17 1 140 0 49 本津川 千本社院 1 0.17 0.17 1 140 0 49 本津川 千本社院 1 0.18 0.18 1 120 0 50 田野川 坂橋 田野川 坂橋 1 0.18 0.19 0.092 1 2.2 0.55 0.69 1 0.09 0 52 平野川 東子橋 2 0.30 0.02 0.69 1 0.0 0 52 平野川 京本橋 2 0.55 0.52 0.69 1 0.0 0 52 平野川 京本橋 2 0.55 0.55 0.53 1 0.50 0 50 京田州 大衛 日井橋 1 0.077 0.077 1 0.50 0 59 京田州 日本 日本 日本 1 0.06 0.060 1 0.24 0 0.060 1 0.24 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 1 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060 0 0.060					_				_		_	
押助 押助 押助 押助 円 円 円 円 円 円 円 円 円									_		_	
野川 田舟幅館 2 0.18 0.18 0.18 1 2.5 0 33					_			_	_		-	
大川					_			+	_		_	
西川					_			_	_		-	
八尾市 寝屋川 平野川 東竹湾橋 2 1.5 0.49 1.0 2 5.1 11 37 5 5 5 5 5 5 5 5 5			東川	一軒屋橋	2	0.17	0.19	0.18	1	4.4	•	35
大阪市 大阪市内河川 小砂橋 小砂橋 1			西川	こうや橋	2	0.21	0.43	0.32	1	2.6	•	36
大阪市内河川 大船橋 2 0.26~0.40 0.33 1 110 39 39 30 40 40 42 1 23 40 40 40 42 1 23 40 40 40 42 1 23 40 40 40 42 1 23 40 40 40 40 40 40 40 4	八尾市	寝屋川	平野川	東竹渕橋	2	1.5	0.49	1.0	2	5.1 11	•	37
大阪市内河川 技容値 1 0.42	大阪市	神崎川	神崎川	小松橋(江口橋)※	4	0.17~5.1		* 2.0	1	0.61	•	38
整島川 天神橋(右) 2 0.53~0.59 0.56 1 1.5 41 土佐堀川 天神橋(左) 2 0.48~0.90 0.69 1 2.7 42 東模堀川 本町橋 2 0.99~1.4 * 1.2 1 7.1 43 道曜堀川 大原橋 4 0.34~1.7 0.97 1 14 44 六軒窓川 春日出橋 1 0.17 0.17 1 * 180 45 正連寺川 北池大橋下湾700m 1 0.058 0.058 1 66 46 安治川 天保山波 1 0.071 0.071 1 49 47 尻無川 茶兵所波 1 0.18 0.18 1 120 48 木津川 千本松波 1 0.17 0.17 1 140 49 47 大津川 松田茂 1 0.17 0.17 1 140 49 47 大津川 松田茂 1 0.12 0.22 0.22 1 130 55 住吉川 住之江大橋下流1100m 1 0.092 0.092 1 * 250 51 平野川 城見橋 2 0.55~0.82 0.69 1 100 52 平野川 東ノ橋 2 0.55~0.82 0.69 1 100 52 平野川 南子蕉橋 2 0.30~0.42 0.36 1 91 53 下野川 京橋(篠田川橋)※ 4 0.69~2.5 * 1.5 1 * 190 55 東屋川 京橋(篠田川橋)※ 4 0.69~2.5 * 1.5 1 * 190 55 東屋川 京橋(篠田川橋)※ 2 0.55~1.2 0.88 1 23 57 第二曜屋川 下坡見橋 2 0.40~0.65 0.53 1 10 58 東州諸河川 万川 医川橋 2 0.40~0.65 0.63 1 10 0.50 泉州諸河川 万川 医川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 61 京林川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 62 東州諸河川 万川 医川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 61 京林川 五井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 京林川 第工日橋 2 0.28 0.18 0.23 1 0.66 66 65 東井路 五川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 0.60 64 東川 第田井路 五川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 0.66 66 65 東大阪市 京屋川 第金百郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68 東大阪市 京藤川 第金百郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68					2	0.26~0.4	0	0.33	-1	110	•	39
土佐堀川 天神橋(左) 2 0.48~0.90 0.69 1 2.7 ● 42 東横堀川 本町橋 2 0.99~1.4 * 1.2 1 7.1 ● 43 道報旭川 大黒幡 4 0.34~1.7 0.97 1 14 ● 44 ○ 44 ○ 44 ○ 45		大阪市内河川			_				1		•	
東横堀川 本町橋 2 0.99~1.4 * 1.2 1 7.1 ◆ 43 通転規川 大黒橋 4 0.34~1.7 0.97 1 1 14 ◆ 44 大軒家川 春日田橋 1 0.17 0.17 1 * 180 ◆ 45 45 45 45 45 45 45 45					_				_		_	
直報場川 大黒橋					_				_			
大将京川 春日出橋 1 0.17 0.17 1 * 180 45 45 45 46 46 46 46 46									_		_	
正選寺川 北港大橋下流700m									_		_	
安治川 天保山渡 1 0.071 0.071 1 49 47 1 1 1 1 1 1 1 1 1					_				_		_	
展無川 甚兵衛後 1 0.18 1 120 48 44 44 44 44 44 44 4									_		_	
大津川					•				•		_	
大津川運河									_		_	
寝屋川 平野川 城見橋 2 0.55~0.82 0.69 1 100 52 平野川 南弁天橋 2 0.30~0.42 0.36 1 91 53 平野川分水路 天王田大橋(左専道大橋)※ 1 0.28 0.28 1 22 54 吉川 徳栄橋中茶屋橋)※ 4 0.69~2.5 * 1.5 1 * 190 55 寝屋川 今津橋 4 0.51~1.7 1.0 1 7.1 56 寝屋川 京橋(寝屋川橋)※ 2 0.40~0.65 0.88 1 23 57 寝屋川 下坡見橋 2 0.40~0.65 0.53 1 10 58 堺市 大和川 新六段橋 1 0.077 0.077 1 0.50 59 東州諸河川 新大阪橋 1 0.066 0.060 1 0.24 60 東州諸河川 石津川 石津川橋 1 0.066 0.051 0.063 2 110 100 61 高槻市 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 62									_	 	_	
平野川 南弁天橋 2 0.30~0.42 0.36 1 91 53 平野川分水路 天王田大橋(左専道大橋)※ 1 0.28 0.28 1 22 54 古川 徳栄橋(中茶屋橋)※ 4 0.69~2.5 * 1.5 1 * 190 55 寝屋川 今津橋 4 0.51~1.7 1.0 1 7.1 56 寝屋川 京橋(寝屋川橋)※ 2 0.55~1.2 0.88 1 23 57 第二寝屋川 下坡見橋 2 0.40~0.65 0.53 1 10 58 場所 大和川 西除川 大和川合流直前 1 0.077 0.077 1 0.50 59 東州諸河川 新大阪橋 1 0.060 0.060 1 0.24 60 東州諸河川 西川川 小野本井橋 1 0.060 0.066 1 1.3 62 本川川 石津川 石津川橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 高横市 全川 衛星川橋 1 0.18 0.18 0.12 1 0.60 64			住吉川	住之江大橋下流1100m	1	0.092		0.092	1	* 250	•	51
平野川分水路 天王田大橋(左専道大橋)※ 1 0.28 0.28 1 22 54 古川 徳栄橋(中茶屋橋)※ 4 0.69~2.5 * 1.5 1 * 190 55 寝屋川 今津橋 4 0.51~1.7 1.0 1 7.1 56 寝屋川 京橋(寝屋川橋)※ 2 0.55~1.2 0.88 1 23 57 第二寝屋川 下城見橋 2 0.40~0.65 0.53 1 10 58 堺市 西除川 大和川合流直前 1 0.077 0.077 1 0.50 59 東州諸河川 新大阪橋 1 0.060 0.060 1 0.24 60 東州諸河川 西川川 至川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 61 石津川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 62 和田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 本川川 衛星川橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.60 64		寝屋川	平野川	城見橋	2	0.55~0.8	2	0.69	1	100	•	52
古川 徳栄橋(中茶屋橋)※ 4 0.69~2.5 * 1.5 1 * 190 ● 55 寝屋川 今津橋 4 0.51~1.7 1.0 1 7.1 ● 56 寝屋川 京橋(寝屋川橋)※ 2 0.55~1.2 0.88 1 23 ● 57 第二寝屋川 下坡見橋 2 0.40~0.65 0.53 1 10 ● 58 堺市 西除川 大和川合流直前 1 0.077 0.077 1 0.50 ● 59 東州諸河川 所以 竪川橋 2 0.075 0.051 0.060 1 0.24 ● 60 東州諸河川 受川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 ● 61 石津川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 ● 62 和田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 ● 63 本川 警日神経 至 0.18 0.08 0.089 1 0.66 ● 65 東市井路 玉川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 ● 66 東大阪市 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 ● 68					2		2		1		_	
寝屋川 今津橋 4 0.51~1.7 1.0 1 7.1 ● 56 夜屋川 京橋 (寝屋川橋)※ 2 0.55~1.2 0.88 1 23 ● 57 第二寝屋川 下坡見橋 2 0.40~0.65 0.53 1 10 ● 58 10 10 10 10 10 10 10 1					_				_		_	
接屋川 京橋(寝屋川橋)※ 2 0.55~1.2 0.88 1 23 57 第二寝屋川 下城見橋 2 0.40~0.65 0.53 1 10 58 堺市 大和川 西除川 大和川合流直前 1 0.077 0.077 1 0.50 59 東州諸河川 内川 竪川橋 2 0.075 0.051 0.060 1 0.24 60 東州諸河川 内川 竪川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 61 石津川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 62 和田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 高槻市 衛尾川 磐手社神社 2 0.089 0.088 0.088 0.089 0.08 </td <td></td> <td> </td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td> </td> <td>_</td> <td></td>					_				_	 	_	
堺市 大和川 西除川 大和川合流直前 2 0.40~0.65 0.53 1 10 58 堺市 大和川 西除川 大和川合流直前 1 0.077 0.077 1 0.50 59 東除川 新大阪橋 1 0.060 0.060 1 0.24 60 泉州諸河川 内川 竪川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 61 石津川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 62 和田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.09 63 高槻市 韓尾川 磐手社神社 2 0.089 0.088 0.089 1 0.60 64 水川 鷲打橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.66 65 東市井路 玉川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 66 東大阪市 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68 東大阪市 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68					_				_		_	
堺市 大和川 西除川 大和川合流直前 1 0.077 0.077 1 0.50 59 東除川 新大阪橋 1 0.060 0.060 1 0.24 60 泉州諸河川 内川 竪川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 61 石津川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 62 和田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 高槻市 韓尾川 磐手社神社 2 0.089 0.088 0.089 1 0.60 64 芥川 薫打橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.66 65 東部排水路 五川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 66 東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68 平均値 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68					_				_		_	
東除川 新大阪橋 1 0.060 0.060 1 0.24 60 泉州諸河川 内川 竪川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 61 石津川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 62 和田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 高槻市 2 0.089 0.088 0.089 1 0.60 64 芥川 鷺打橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.66 65 東部排水路 新今棚橋近傍 3 0.88~2.4 * 1.5 1 18 67 東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68 平均値	畑市	大和 川			_		Ü .		_		_	
泉州諸河川 内川 竪川橋 2 0.075 0.051 0.063 2 110 100 61 石津川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 62 和田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 高槻市 2 0.089 0.088 0.089 1 0.60 64 芥川 薫打橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.66 65 市崎川 番田井路 玉川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 66 東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68 平均値 平均値 0.49 30	497-117	7411/T							-		_	
石津川 石津川橋 1 0.066 0.066 1 1.3 62 和田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 高槻市 韓尾川 磐手社神社 2 0.089 0.088 0.089 1 0.60 64 芥川 鷺打橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.66 65 市崎川 番田井路 玉川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 66 東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68 平均値 平均値		泉州諸河川			_		0.051		_		_	
高槻市 市田川 小野々井橋 1 0.18 0.18 1 0.99 63 高槻市 韓尾川 磐手社神社 2 0.089 0.088 0.089 1 0.60 64 芥川 薫打橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.66 65 市崎川 番田井路 玉川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 66 東部排水路 新今掘橋近傍 3 0.88~2.4 * 1.5 1 18 67 東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 68 平均値		2257 г. ир (*47*1			_		0.001		-		_	
高槻市 淀川 檜尾川 磐手社神社 2 0.089 0.088 0.089 1 0.60 ● 64 芥川 鷺打橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.66 ● 65 市崎川 番田井路 玉川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 ● 66 東部排水路 新今掘橋近傍 3 0.88~2.4 * 1.5 1 18 ● 67 東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 ● 68 平均値		l			_				-		_	
芥川 鷺打橋 2 0.15 0.094 0.12 1 0.66 ● 65 神崎川 番田井路 玉川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 ● 66 東部排水路 新今掘橋近傍 3 0.88~2.4 * 1.5 1 18 ● 67 東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 ● 68 平均値 ・均値 0.49 30	高槻市	淀川					0.088		_			
神崎川 番田井路 玉川橋 2 0.28 0.18 0.23 1 2.3 ● 66 東部排水路 新今掘橋近傍 3 0.88~2.4 * 1.5 1 18 ● 67 東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 ● 68 平均値 0.49 30					_				_		_	
東大阪市 寝屋川 第二寝屋川 新金吾郎橋 2 0.18 0.084 0.13 1 1.7 ● 68 平均値 0.49 30		神崎川	番田井路		2	0.28			1		•	66
平均値 0.49 30				新今掘橋近傍	3	0.88~2.4		* 1.5	1	18		67
1.4487	東大阪市	寝屋川	第二寝屋川	新金吾郎橋	2	0.18	0.084	0.13	1		•	68
		平均值						0.49		30		

[※]の()内は、調査予定地点で底質が採取できなかったため、予定地点の周辺で実際に底質を採取した地点を示している。

^{*}は環境基準値超過

表 5 平成 1 9年度ダイオキシン類常時監視結果 (海域水質・底質) (環境基準:水質 年間平均値 1pg-TEQ/L 以下、底質 150pg-TEQ/g 以下)

調査主体	水域名	測定地点	測定地点の位置	水質 測定 回(回/ 年)	水質測定値 (年平均) (pg-TEQ/L)	底測回(回年)	底質測定値 (pg-TEQ/g)	図9 地点番号
大阪府	大阪湾(1)	C-3	北緯34°37'58″ 東経135°23'05″	1	0.082	1	19	○ C-3
	大阪湾(2)	B-4	北緯34°31'48″ 東経135°21'08″	1	0.074	1	20	○ B-4
	大阪湾(3)	A-3	北緯34°26'00″ 東経135°17'14″	1	0.069	1	15	○ A-3
	大阪湾(4)	A-7	北緯34°22'36″ 東経135°12'50″	1	0.068	1	14	○ A-7
	大阪湾(5)	A-11	北緯34°20'30″ 東経135°06'38″	1	0.063	1	1.0	O A-11
大阪市	大阪湾(1)	0-1	No.5ブイ跡	1	0.071	1	19	○ 0-1
	大阪湾(1)	0-2	南港	1	0.070	1	25	○ 0-2
	大阪湾(1)	0-3	大阪港関門外	1	0.044	1	21	○ 0-3
	大阪湾(1)	0-4	神崎川河口中央	2	0.64	1	85	0 0-4
	大阪湾(1)	0-5	淀川河口中央	1	0.16	1	8.3	○ 0-5
	大阪湾(1)	0-6	木津川河口中央	-1	0.073	-1	110	0-6
堺市	大阪湾(1)	S-1	堺第7-3区沖	-1	0.026	1	19	○ S-1
		平均	值		0.12		30	

表 6 平成 1 9 年度ダイオキシン類常時監視結果 (地下水質) (環境基準:年間平均値 1pg-TEQ/L 以下)

シイスイン	ン知用時監視結果(地下水質)	(現児基準:平)	
調査主体	所在地	測定値	図10
柳山正工厂	//TIL>E	(pg-TEQ/L)	地点番号
大阪府	茨木市西駅前町	0.021	1
	茨木市沢良宜西	0.021	2
	箕面市小野原西	0.022	3
	摂津市昭和園	0.021	4
	吹田市南高浜町	0.13	5
	豊中市上新田	0.021	6
	枚方市三栗	0.022	7
	交野市森南	0.023	8
	四条畷市大字下田原	0.026	9
	羽曳野市伊賀	0.022	10
	富田林市西板持	0.021	11
	河内長野市上原町	0.021	12
	河南町大字中	0.021	13
	和泉市室堂町	0.022	14
	和泉市福瀬町	0.024	15
	岸和田市河合町	0.021	16
	貝塚市脇浜	0.022	17
	泉佐野市鶴原	0.020	18
	泉南市信達大苗代	0.020	19
	阪南市自然田	0.028	20
八尾市	八尾市楽音寺	0.061	21
	八尾市木の本	0.061	22
大阪市	住之江区南港北	0.053	23
	大正区三軒家東	0.045	24
堺市	堺区向陵西町	0.013	25
	西区山田	0.013	26
	美原区平尾	0.013	27
高槻市	高槻市番田	0.065	28
	平均値	0.031	

(注)年間測定回数は1回である。

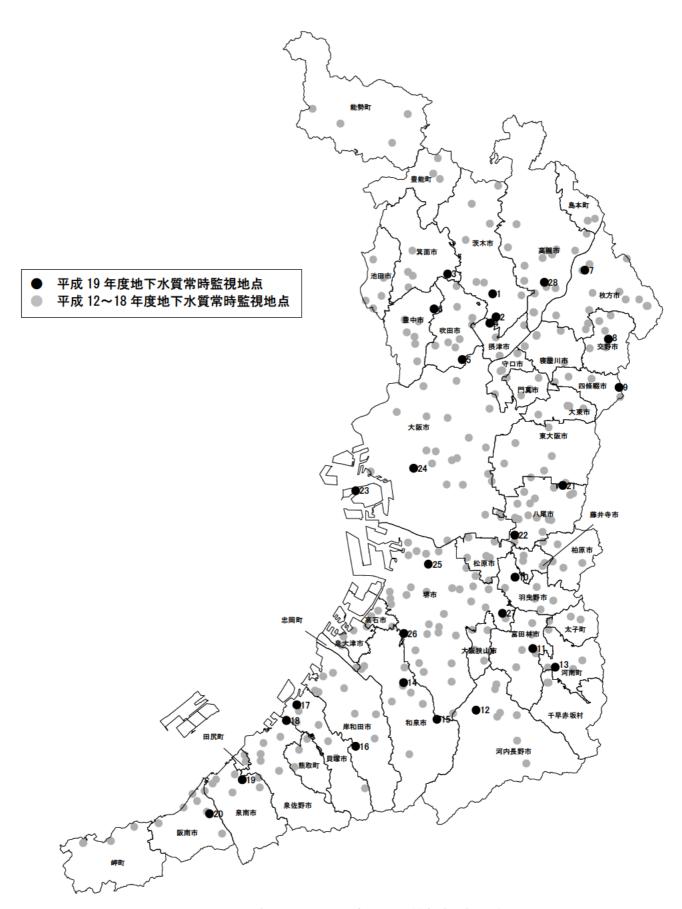


図10 平成12~19年度地下水質常時監視地点図



図11 平成12~19年度土壌常時監視地点図(一般環境把握調査)

表 7 平成 1 9 年度ダイオキシン類常時監視結果 (土壌一般環境把握調査) (環境基準:1,000pg-TEQ/g 以下)

===+-> /+-		測定地点	測定値	図11
調査主体	所在地	地点名	(pg-TEQ/g)	地点番号
大阪府	茨木市駅前	東駅前公園	0.99	1
	茨木市丑寅	丑寅公園	0.18	2
	箕面市桜	箕面西公園	0.96	3
	摂津市鳥飼本町	鳥飼中部第一公園	3.7	4
	吹田市佐竹台	ねむのき公園	2.2	5
	豊中市上新田	オタビ池公園	0.88	6
	枚方市楠葉美咲	枚方市立樟葉南小学校	0.12	7
	交野市私市	交野市立私市小学校	0.10	8
	四条畷市大字下田原	飯盛霊園アスレティック広場	4.4	9
	羽曳野市羽曳が丘西	羽曳が丘西中公園	8.7	10
	富田林市寿町	市立第1中	1.1	11
	河内長野市加賀田	市立加賀田小学校	1.5	12
	河南町大字加納	町立白木小学校	0.019	13
	和泉市いぶき野	いしたちはら公園	5.9	14
	和泉市光明台	光明台9号公園	0.055	15
	岸和田市地蔵浜町	浜工業公園	2.4	16
	貝塚市清児	清児公園	1.6	17
	泉佐野市中庄	市立日新小学校	0.17	18
	泉南市信達牧野	俵池公園	0.50	19
	阪南市尾崎町	阪南市立尾崎小学校	0.96	20
枚方市	枚方市香里ヶ丘	枚方市立香里小学校	0.34	21
八尾市	八尾市久宝寺	八尾市立久宝寺中学校	0.079	22
	八尾市大田	八尾市立大正小学校	0.26	23
大阪市	阿倍野区	桃ヶ池公園	1.9	24
	平野区	瓜破東北公園	2.3	25
	港区	夕凪公園	4.7	26
	住吉区	遠里小野小学校	1.0	27
	東淀川区	小松小学校	0.76	28
	城東区	東中浜小学校	0.42	29
堺市	堺区大仙中町	旭中学校	1.2	30
	中区深井中町	ふれあい広場	0.62	31
	東区引野町	北引野児童公園	4.8	32
	西区浜寺石津町中	浜寺石津小学校	0.16	33
	南区城山台	城山公園	2.2	34
	北区中村町	大泉緑地公園	84	35
	北区金岡町	金岡町つぐみ公園	20	36
高槻市	高槻市大冠町	高槻市立冠小学校	0.066	37
	•	平均値	4.4	

(注)年間測定回数は1回である。

2 追跡調査結果

(1) 神崎川水域における汚染範囲確定等調査結果

常時監視地点である神崎川「新三国橋」については、平成12年度以降、水質環境基準(1.0 pg-TEQ/L)を超過している。

本水域においては平成 13 年度から原因究明のための追跡調査を実施してきたところ、平成 17 年度に神崎川水域・番田水路上流の三箇牧水路にダイオキシン類が高濃度に含有する底質の存在が判明した。そこで、下流域への影響を軽減するため、平成 18 年度においては、図1 2 に示す鳥飼北部排水機場より上流の高濃度区間について底質除去工事を実施した。

平成 19 年度は、工事の対策効果の確認のため、水質のモニタリングを行うとともに、汚染の再発防止のため周辺事業所の監視指導を実施した。モニタリング結果は表 8 のとおりであり、測定時期による変動はみられるが、除去工事区間で工事前の調査結果のある地点 6 では工事前(平成17 年度)の $5.2 \sim 71 \text{pg-TEQ/L}$ と比較すると、工事後は $1.1 \sim 1.7 \text{ pg-TEQ/L}$ であり、水質の改善が確認された。

しかし、水質環境基準値を上回る状況であることから、今後も三箇牧水路等における水質モニタリングを行うとともに、底質についても堆積状況に応じた調査を実施し、対策効果の確認を行う。また、周辺事業所の監視指導を継続するとともに、調査の発端である常時監視地点「新三国橋」など三箇牧水路下流の地点において水質・底質濃度を監視していくものとする。

一直のが現が及こうプレク 相が						
ダイオキシン類 水質濃度 (pg-TEQ/L)	ダイオキシ					
工事後 工事前	工事後		調査地点	河川名		
3 H19. 10. 23 H20. 1. 11 H17. 1. 13 H17. 7. 20 H17. 1	H19. 10. 23	Н19. 7. 3				
0. 15 0. 47 - 2. 8 0. 6	0. 15	0. 75	西面橋			
1.1 1.2 - 71 5.2	1.1	1.7	地点 6	kk #h		
0.78 1.7	0. 78	75	地点 9			
- - 55 40 58	_	_	地点10	八八百		
1.7 5.9	1. 7	8.0	地点13			
2.0 0.41 9.3 3.2 1.2	2. 0	1. 2	鶴野橋	番田水路		
0. 15 0. 47 — 2. 8 0. 6 1. 1 1. 2 — 71 5. 2 0. 78 1. 7 — — — — — 55 40 58 1. 7 5. 9 — — —	0. 15 1. 1 0. 78 — 1. 7	0. 75 1. 7 75 — 8. 0	地点 6 地点 9 地点 1 0 地点 1 3	三箇牧水路		

表8 三箇牧水路水質モニタリング結果

工事期間: 平成18年10月~19年3月

鳥飼北部排水機場より下流区間の底質についても汚染範囲の把握調査を行ったところ、表9のとおり表層では底質環境基準値(150pg-TEQ/g)を超過し、下層では同基準値以下となった。三箇牧水路流入地点より下流部の番田水路の底質については、平成15年度の調査において「鶴野橋」で25 pg-TEQ/g であったが、さらに下流域では底質環境基準値を超過する底質の存在も確認されている。

鳥飼北部排水機場より下流部の底質対策については、水質モニタリングの結果や下流部の常時 監視地点における環境基準の達成状況を踏まえた上で、必要に応じて底質の除去等の対策の実施 に向けて関係機関で協議を行う。

		ダイオキシン類 底	質濃度(pg-TEQ/g)
河川名	調査地点	平成 19 年 7 月 3 日 表層	平成 19 年 10 月 17 日 下層※
	地点11	2, 100	20
三箇牧水路	地点12	1, 200	25
	地点13	590	4. 4

表 9 三箇牧水路下流区間 底質汚染範囲把握調査結果

※下層:水

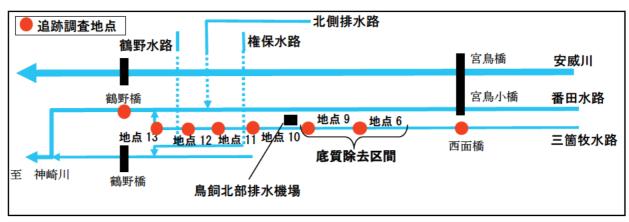


図12 三箇牧水路底質除去区間及び追跡調査地点図

(2) 寝屋川水域における汚染範囲確定等調査結果

①古川

常時監視地点である古川「徳栄橋」については、平成 12 年度以降、水質環境基準値を超過している。

平成16年度の調査で「門真大橋」から「ひえ島橋」の間で水質及び底質の濃度が増大しており、その原因究明のため、「ひえ島橋」より上流の本川の水質及び流入支川の水質・底質の調査を実施したところ、表10のとおりの結果となった。

			ダイオキシン類		
河川名	1	調査地点	水質濃度	底質濃度	
			(pg-TEQ/L)	(pg-TEQ/g)	
	本	③北島大橋	0.85		
	川	⑦三ツ島大橋	2. 4		
		①門真第二水路流末	1.4	83	
古川		②打越第一水路流末	0.95	38	
	支川	④門真第九水路流末	流入なし	240	
	ויין	⑤門真第八水路流末	28	710	
		⑥上八箇荘水路流末	流入なし	260	

表 1 0 古川追跡調査結果 (平成19年6月14日)



図13 古川追跡調査地点図

さらに、支川流末で水質・底質濃度が最も高くなった門真第八水路において、底質の汚染範囲を 確定するため、その上流地点での底質濃度を調査した。

その結果、表 1 1 のとおりであり、地点 1 、地点 2 、地点 4 、地点 5 において底質環境基準値を超過していた。

表 1 1 古川門真第八水路追跡調査結果(平成 19年 10月 22日)

		ダイオキシン類
	調査地点	底質濃度 (pg-TEQ/g)
門	地点1	820
真		25, 000
第		45
八		3, 800
	地点 5	1, 900
	門真	門 地点 1 真 地点 2 第 九 水 地点 3

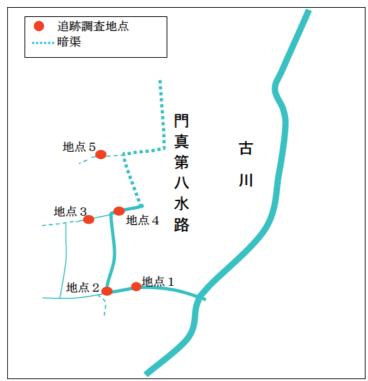


図14 古川門真第八水路追跡調査地点図

古川「徳栄橋」において、水質環境基準値を超過した主な原因は、門真第八水路及び「ひえ島橋」下流域(過去の調査結果)の底質に高濃度のダイオキシン類が含有されていることから、これらの底質から水質への溶出及び底質の巻き上げによるものと考えられた。

なお、門真第八水路の周辺事業所を調査したところ、焼却炉等ダイオキシン類対策特別措置法の対象となる特定施設を設置している事業所はあるが、当該施設については適正に管理されているものと認められることから、現時点においては、周辺事業所からのダイオキシン類の流出はないものと考えられる。古川及び門真第八水路の汚染底質対策については、除去等の実施に向けて関係機関との協議を進める。

②平野川

常時監視地点である平野川「東竹渕橋」については、平成17年度に年平均値1.2 pg-TEQ/Lと 水質環境基準を超過した。また、平成18年度の夏季調査においても1.1 pg-TEQ/L (年平均値0.71 pg-TEQ/L) と水質環境基準値を超過したことから、この地点の上流域について調査を行った。

その結果は、表12のとおりであった。平野川「大和川取水点」では水質濃度が 0.86pg-TEQ/Lとなったが、その下流の「南太子橋」、「新生橋」では7.1pg-TEQ/L、5.4pg-TEQ/Lとなったことから、今後も、「南太子橋」から「大和川取水点」の間での水質濃度の把握などの追跡調査を継続していく。

表 1 2 平野川追跡調査結果 (平成 19 年 7 月 24 日)

河川名	調査地点	ダイオキシン類 水質濃度 (pg-TEQ/L)
	東竹渕橋 (常時監視)	1.5
	①新生橋	5. 4
	②平野川合流直前 (大正川)	1.6
平野川	③南太子橋	7. 1
	④平野川合流直前 (支川)	0. 49
	⑤大和川取水点 (青地樋下流)	0.86

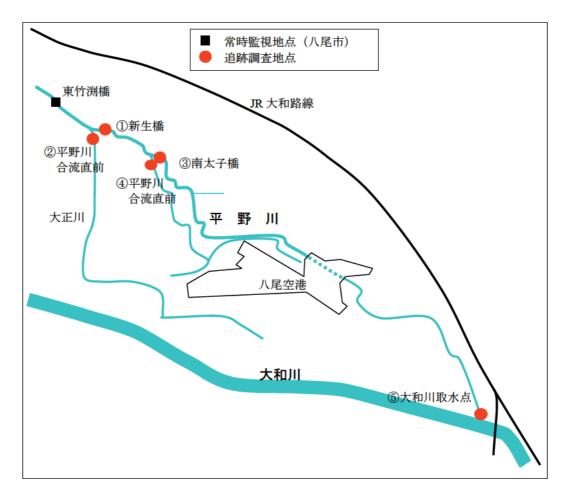


図15 平野川追跡調査地点図

③玉串川

常時監視地点である玉串川「JAグリーン大阪前」については、平成15年度以降、水質環境基準を超過している。

今までの調査において、下流になるほど水質濃度が高くなる傾向があり、汚染源と考えられる 排水の流入は認められないことや、水中のダイオキシン類の大部分は、懸濁態として存在するこ とが確認できている。また、本地点上流の土地利用は主に住居や農地で占められており、焼却行 為はほとんど行われていない状況であった。

平成19年度は、常時監視の採水にあわせて、上流の大和川流入水の水質に近いと考えられる長瀬川「柏原駅前」について、夏季及び秋季に調査を実施した。

その結果は表 1 3 のとおりであり、夏季調査において、「J Aグリーン大阪前」で 2.8pg-TEQ/L、「柏原駅前」で 0.94pg-TEQ/L であり、「柏原駅前」より下流域で何らかの汚染要因があると考えられた。

今後、「JAグリーン大阪前」での水質環境基準超過の原因究明について、関係機関と連携し検討することとする。

河川名	調査地点	ダイオキシン	備考								
		夏	秋	平均	1佣石						
長瀬川	柏原駅前	0.94	0. 49	0.72							
玉串川	JAグリーン大阪前	2.8	0. 95	1.9	常時監視地点						

表13 玉串川追跡調査結果

夏: 平成19年7月24日、秋: 平成19年10月23日

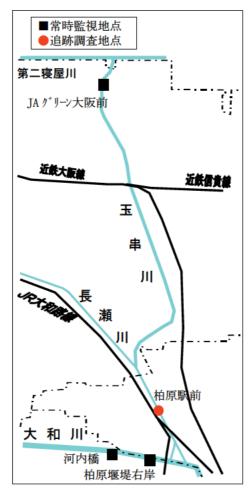


図16 玉串川追跡調査地点図

(3) 常時監視地点の濃度変動調査結果 (季節変動調査)

平成 18 年度に季節変動が比較的大きかった恩智川「住道新橋」について、平成 19 年度も引き続き年 4 回の季節変動調査を行った結果、表 1 4 に示すとおり変動は小さかった。

平成 20 年度については、平成 18 年度に季節変動が比較的大きかったことから、その後の変動 の推移を確認するため、引き続き年 4 回の季節変動調査を実施する。

表 1 4 季節変動調査結果

河川夕	調査地点	ダイオキシン類 水質濃度 (pg-TEQ/L)					備考
河川名		春★	夏	秋	冬★	平均	佣与
恩智川	住道新橋	1. 2	1. 2	1.5	1. 1	1.3	

★:追跡調査

春: 平成 19 年 5 月 15 日、夏: 平成 19 年 7 月 30 日、秋: 平成 19 年 10 月 23 日、冬: 平成 19 年 12 月 21 日